

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会  
第 55 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2023 年 5 月 26 日（金）15:30～17:00

場 所：Web 会議

出席者：(敬称略)

【委員】宮重（東京）、浦田（東芝 ESS）、畠（北陸）、梅原（JANSI）、串本（中国）、清水（日立 GENE）中野（原電）、西村（東北）、市橋（電源開発）、山崎（電中研）

【常時参加者】杉野（原電）

【オブザーバー】和田（日立）、高木（東芝 ESS）

議事要旨：

1. 出席者の確認

委員 11 名のうち 10 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された。

2. 前回議事録の確認

P11BWG-55-1「第 54 回 BWR 水化学管理指針作業会議事案」の説明があり、了承された。

3. 人事について

P11BWG-55-2「BWR 水化学管理指針作業会 委員名簿」により委員を確認した。

前回の委員名簿から、東北電力は西村委員に変更された。

4. 水化学管理指針策定スケジュールについて

P11BWG-55-3「水化学管理指針策定スケジュール(PB 共通事項)」を基に今後の大まかなスケジュールについて議論し、特にコメントなく了承された。

5. 趣意書案について

P11BWG-55-4「趣意書案(指針、分析標準(Co-60 イオン、I-131、金属不純物)」の説明があり、以下の議論があったが、了承された。

・専門部会への本報告が 2023 年度末（2024 年 2 月）となっており、2023 年度はプラントメーカーへの委託が無いことを考慮すると、工程的にタイトであることが懸念される。

→今回の改定内容は技術的に委託を必要としない範囲に止まるものと考えている。

・資料のクレジットは？

→分科会への説明時は作業会、専門部会への説明時は分科会。

・前回改定時期から水化学管理指針は 4 年間、分析標準は 5 年と時期が一致していない点について専門部会等で指摘されないか？

→分析標準と水化学管理指針で共通した事項に改定が必要になったため。なお、趣意書は改定せ

ず、質問されたら口頭ベースでの回答とする。

## 6. PWR/BWR 水化学管理指針 改定項目比較について

P11BWG-55-5「PWR/BWR 水化学管理指針 改定項目整理表」に基づき、PB の擦り合わせ及び各項目について以下の議論があったが、了承された。

- PWR では関係の低い項目も網羅的に記載している。  
→本整理表に対する PWR 側からの回答の際には、PWR とは無関係の項目と PWR とは関係するものの指針の改定には至らない項目と分けるように依頼する。本件は畠幹事が PWR 作業会の中野主査に連絡するとともに、PWR 作業会の委員でもある中野委員からも作業会の中で連絡する。
- 亜鉛シリケートは PWR にも関連すると思われるので、その旨を PWR 作業会場で伝える。
- 中国電力より、分析標準(Co-60 イオン、I-131)のメンブレンフィルターやイオン交換ペーパーのろ過速度 (100ml/min 以下) について、原子炉水化学ハンドブックのイオン交換ペーパー法が根拠となっており、分析標準(Co-60 イオン)のろ過法においてはイオン交換ペーパーを使用しないことから、分析標準(金属不純物)の現状記載(「破過しないよう、適切な流量及びサンプリング時間を設定する。’)等に見直すこと、一方、分析標準(金属不純物)はイオン交換ペーパーを使用していることから「100ml/min 以下」のろ過速度に見直すことの提案があった。今後の作業会で各社の状況を確認したうえで検討することとした。なお、当該速度を変更する場合は技術根拠を公開文献化する必要があるとの指摘があった。

配布資料：

P11BWG-55-0	第 55 回 BWR 水化学管理指針作業会議事次第
P11BWG-55-1	第 54 回 BWR 水化学管理指針作業会議事録(案)
P11BWG-55-2	水化学管理指針作業会 委員名簿
P11BWG-55-3	水化学管理指針策定スケジュール (PB 共通事項)
P11BWG-55-4	趣意書案 (指針, 分析標準 (Co-60 イオン, I-131, 金属不純物))
P11BWG-55-5	PWRBWR 水化学管理指針 改訂検討項目整理表

以 上